

2022年度

社会福祉法人 山形

事業計画書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

2022 年度 運営方針

サンシャイン大森はおかげ様で本年度 24 年目を迎えることになりました。これまでたくさんのご支援を賜り現在の活動ができましたことに感謝いたします。

いまだに収束が見えない新型コロナウイルス感染症について、対策を引き続き実施し、ご利用者様と職員が罹患しない環境整備に努め、必要物品の備蓄を充実させていきます。

今年度は、介護職と専門職の人材育成と確保を行い、将来を見据えて安定した介護が提供できる仕組みづくりを強化いたします。

特に他業種から就職してくださる方に対して、介護に魅力を感じていただけるよう教育や研修を充実いたします。

また、館内設備について、経年劣化しているものを交換し、急激なトラブルによる故障をなくし安定したサービスの提供を整えていきます。

開設し 3 年目になる訪問看護ステーションについても、病院や診療所と協力し医療依存度の高いご利用者様への対応を強化してまいります。

職員同志協力しあい、安心、安全、あったかい介護が受けられるように努めてまいります。

【理念】

あんしん あんぜん あったかい 介護をめざします。

あんしん

- ・ 個人情報と保護し人格、価値観、尊厳を尊重します。
- ・ お一人おひとりの声に耳をかたむけます。
- ・ わかりやすい料金体系の説明をします。

あんぜん

- ・ ゆったりと家庭的な雰囲気でも過ごせる環境をつくります。
- ・ 地産地消の食材を使った食事を提供します。
- ・ 介護の専門職として適切な対応を行います。

あったかい

- ・ 思いやり、笑顔、感謝を込め大切な時間を提供します。
- ・ ご利用者との出会いを大切にします。
- ・ 地域に根ざした福祉活動を展開します。

◎ 基本方針

(1) 質の高い介護サービスを提供します。

- ・ 基本的人権の尊重を掲げ、プライバシー保護を守ります。
- ・ 虐待防止を徹底するために、指針を整備し、委員会や研修を開催して職員に対して周知徹底をはかります。
- ・ 歯科衛生士を配置し、口腔内の清潔を保ち、疾病の予防に努めます。
- ・ 施設内の情報等インターネットを使い、動画配信、どこにいても面会が可能なズームを使用します。
- ・ 医療と介護の連携をはかり、喀たん吸引、経管栄養注入等の、医行為ができる職員を育成いたします。
- ・ 重度の介護が必要とされているご利用者、最後まで「ここで暮らしたい」と希望されるご利用者やご家族を支援します。
- ・ 介護予防、総合事業の受け入れを積極的に行い、健康状態が維持できる支援を行います。
- ・ 火災、水害、土砂災害、地震家屋倒壊を想定した訓練を実施します。
- ・ ペーパーレス化と食事残渣物の減量をめざし、ごみ減量化をはかります。
- ・ 交通ルールを守り、車両運転教育の実施と安全点検の強化をはかり、交通事故のない運転を行います。
- ・ 介護事故防止の対策を、専門職のチームで議論し解決策をつくり実践できる仕組みづくりを行います。
- ・ ご利用者様の食事に毎日「酒粕」を使ったメニューを取り入れ健康増進をはかります。

(2) 社会福祉の拠点として、地域との交流をはかる

- ・ 医療機関、福祉・保健施設等地域の関係機関と連携し、また、地域とのネットワークの構築により、より良いサービスの提供につなげます。
- ・ 可能な限り、実習生等を積極的に受け入れ、若者の人材育成に貢献します。
- ・ 地域の方を対象とした健康、介護、関係機関へ広報活動を行い、情報や知識を提供します。
- ・ オンライン会議やウェブを活用して情報交換ができるようにしていきます。
- ・ 動画を作成し、月1回施設内の出来事などの情報発信を行います。

(3) 継続して働ける職場環境づくり

- ・ 人材育成に努め、新入職員の教育、中間層から監督職までの段階を考慮しミーティングする機会をつくり、思ったことを話せる環境を整えます。
- ・ 職員がスキル向上できる講習会、研修、資格習得に積極的に参加します。
- ・ 職員の健康管理に努め、健康診断、人間ドック(40歳、60歳)、ストレスチェックの継続

実施など労働環境を整えます。

- ・職員の生活習慣病の防止対策としてお昼に、温かいご飯と納豆の提供を行い健康づくりのお手伝いをいたします。
- ・施設敷地内の受動喫煙を防止します。
- ・腰痛や転倒の労働災害防止として、平日 11 時に館内ラジオ体操の音楽を流し、ご利用者様と職員と一緒に体操し、心と体のリフレッシュに取りくみます。
- ・介護実務者研修終了者で夜勤可能な職員、6 ヶ月以上当施設で勤務した職員については、正職員化していきます。
- ・無資格の職員へ認知症介護基礎研修等が受講できるようにします。
- ・スライド移乗できる車いすや移乗用スライドボードを導入し、介護職員の労務負担軽減に努めます。
- ・職員ランチは月 2 回を継続して、栄養バランスのとれたメニューにします。

(4) 感染対策の徹底

- ・施設内設備の充実と常日頃からの感染症の予防に努め安全管理を行います。
- ・手洗い、換気、マスク着用、密を避ける行動を徹底します。
- ・職員の体調不良時の対応として、回復するまで休暇をとり、利用者様へ感染させない取り組みを行います。
- ・新型コロナワクチン、インフルエンザワクチン接種を受けて感染予防に努めます。
- ・備品調達、補充、点検を実施し、感染防御服着用し介護提供訓練を実施し、万がいの時の対応がスムーズに行えるようにしていきます。
- ・各機関からの情報収集に努め、BCP などのマニュアル整備をいたします。
- ・オンライン面会など取り入れ、ご利用者様とご家族の面会を継続します。新型コロナ感染状況に応じ、できる限り面会ができる支援をします。

(5) その他

- ・職員の給与明細を電子化しペーパーレス化を行います。
- ・自動火災報知機を新しいものに設置します。
- ・昇降可能なストレッチャー、スライドボードなどを導入し「持ちあげない介護」を今年度も行い、利用者様と職員どちらにも優しい介護に取り組みます。
- ・訪問看護ステーション執務室の在り方を検討します。